2016年12月期
第1四半期 決算説明資料

超生産型CNC立形複合研削盤
PGV-3

株式会社　太陽工機

将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断及び仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 為替相場の変動
- 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

第1四半期　決算概要

損益計算書（P/L）

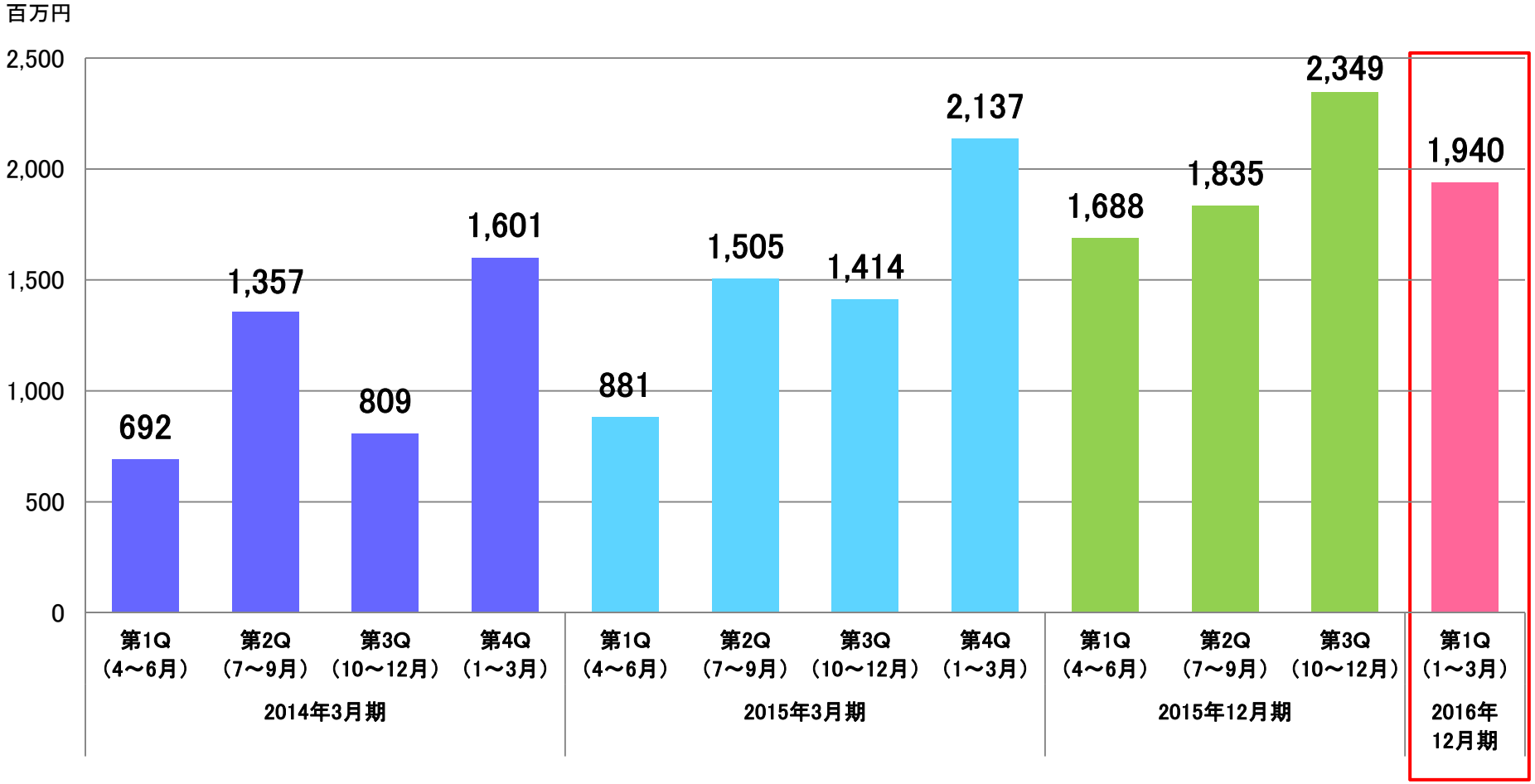
堅調な受注により、
前年同期を上回る利益を確保。

	2015年12月期 第1四半期 （4～6月）	2016年12月期 第1四半期 （1～3月）		参考 2015年3月期 第4四半期 （1～3月）
（百万円）	実績	実績	対前年同期比	実績
売上高	1,688	1,940	14.9 %増	2,137
営業利益	180	333	84.3 %増	431
（営業利益率）	（10.7%）	（17.2%）	6.5 point増	（20.2%）
経常利益	174	331	90.1 %増	425
税引前利益	174	331	90.1 %増	425
当期純利益	102	209	104.5 %増	261

※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

売上高（四半期別推移）

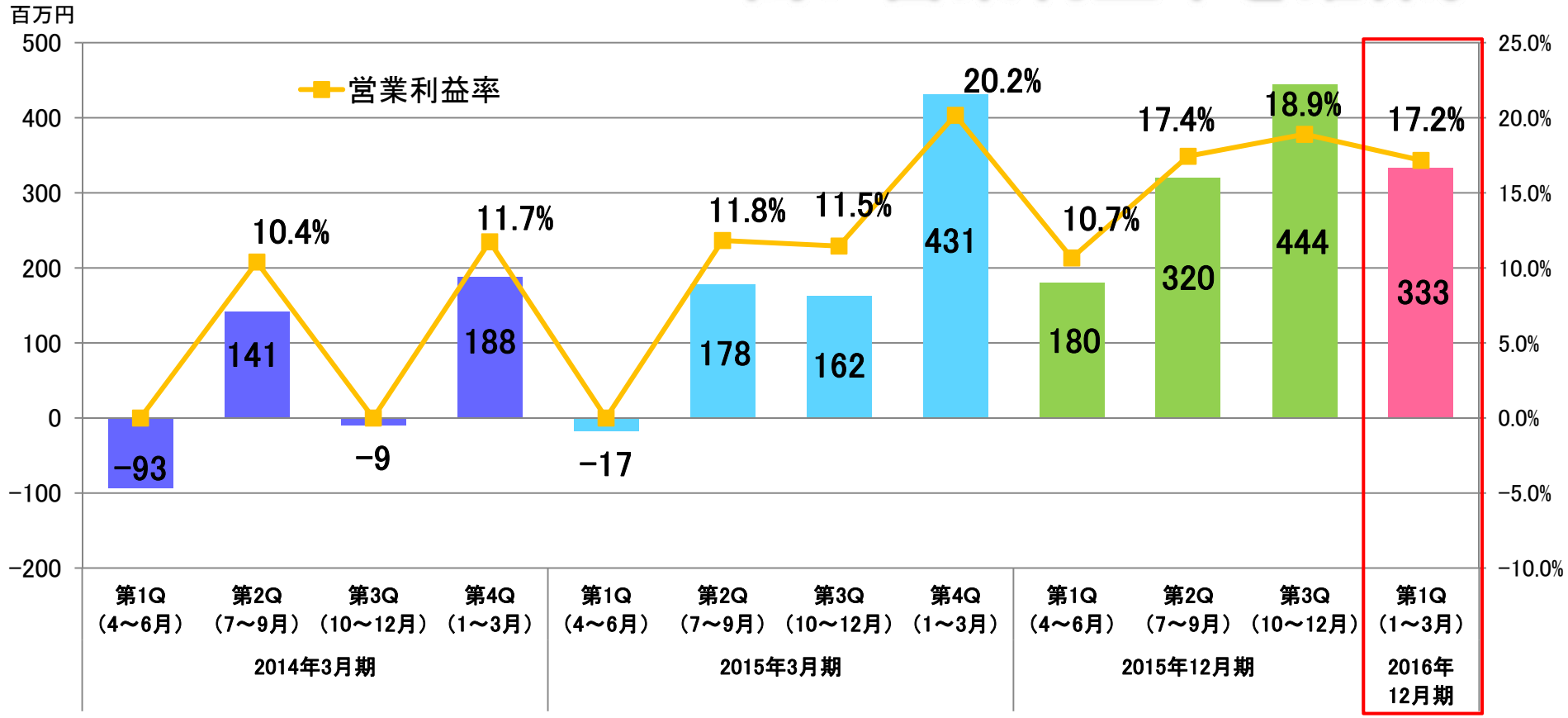
第1四半期から高水準な売上を達成。



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

営業利益（四半期別推移）

好調な売上により生産性は向上、
高い営業利益率を確保。



※2015年12月期は決算期変更により2015年4月から12月までの9ヶ月決算となっております。

貸借対照表(B/S)

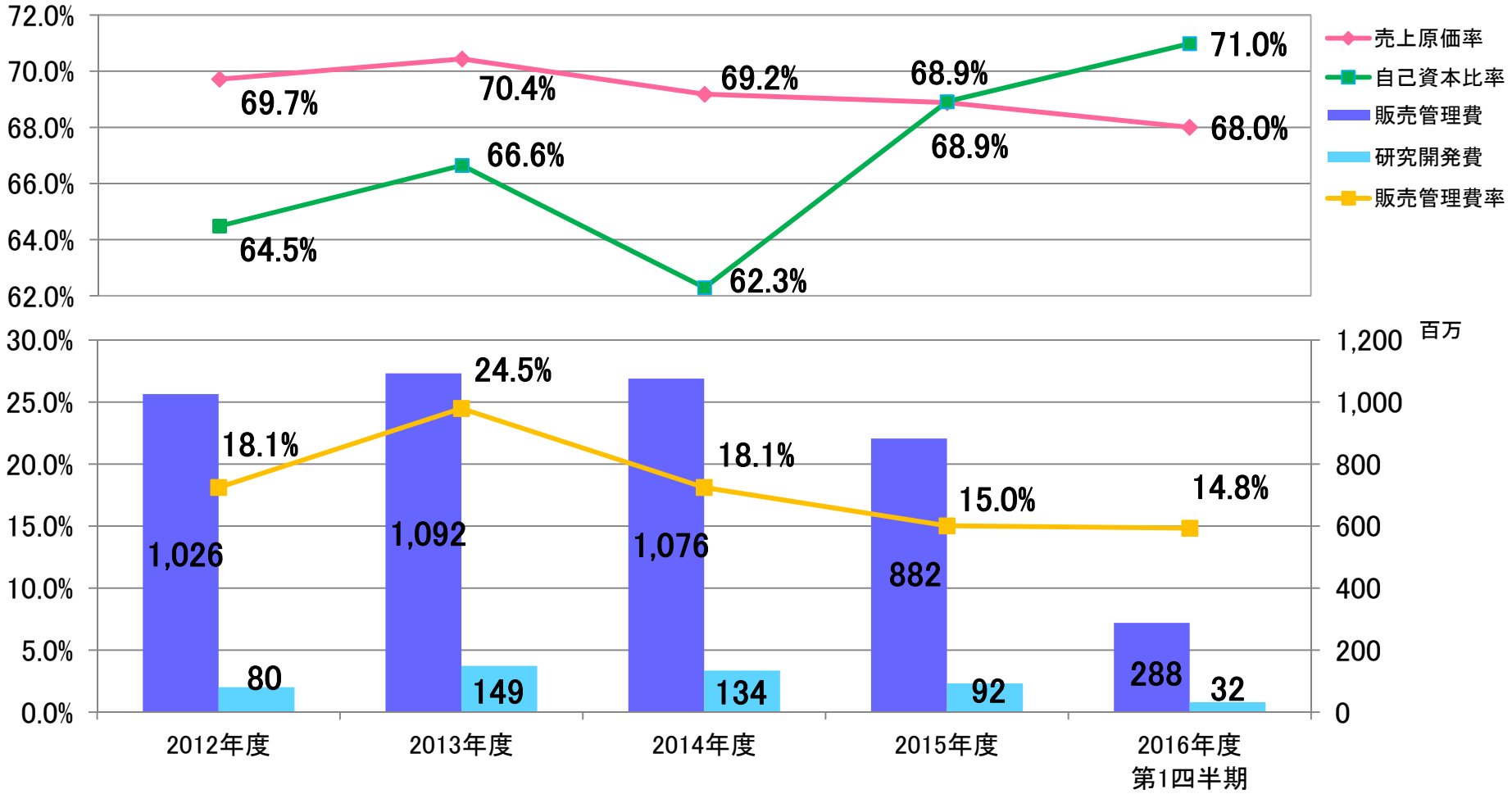
売掛金の回収が進み、現金及び預金が増加。
利益確保により、株主資本が増加。

（百万円）	2015年度 12月31日 実績	2016年度 3月31日 実績	増減
資産の部			
流動資産	3,650	3,727	77
現金及び預金	286	1,207	921
売掛金	1,978	1,271	▲ 707
棚卸資産	1,261	1,160	▲ 101
繰延税金資産	90	53	▲ 37
その他流動資産	35	35	0
固定資産	1,372	1,361	▲ 11
建物	670	661	▲ 9
土地	354	354	0
その他有形固定資産	233	227	▲ 6
無形固定資産	22	29	7
投資その他資産	91	89	▲ 2
資産合計	5,022	5,089	67

（百万円）	2015年度 12月31日 実績	2016年度 3月31日 実績	増減
負債純資産の部			
流動負債	917	849	▲ 68
買掛金	282	301	19
短期借入金	0	0	0
未払法人税等	163	92	▲ 71
製品保証引当金	64	58	▲ 6
役員賞与引当金	21	17	▲ 4
その他流動負債	386	379	▲ 7
固定負債	643	627	▲ 16
リース債務	610	594	▲ 16
その他固定負債	33	32	▲ 1
純資産	3,461	3,612	151
株主資本	3,461	3,612	151
負債純資産合計	5,022	5,089	67

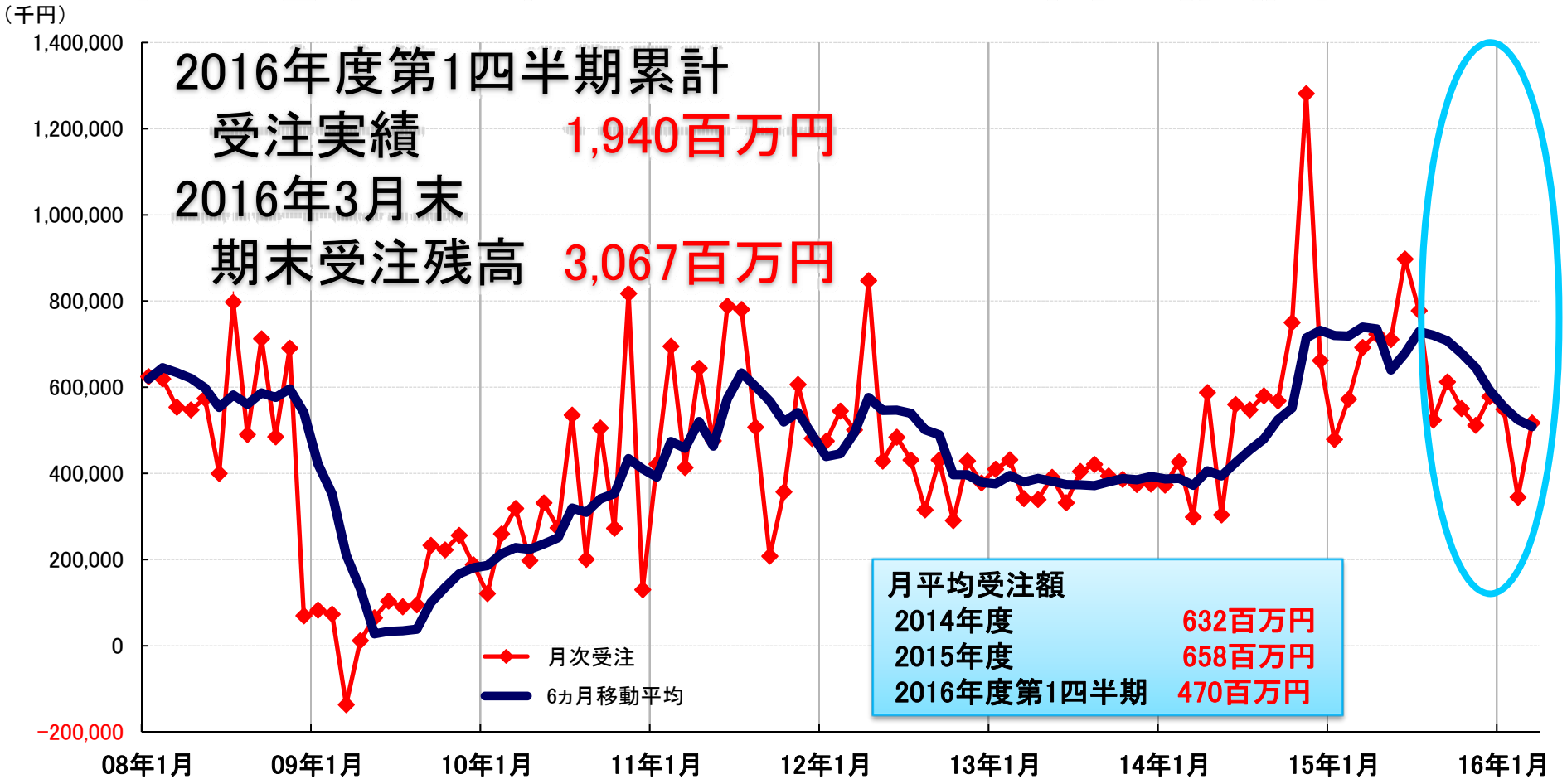
売上原価率・販売管理費率・株主資本比率

利益の確保により、自己資本比率は71%へ増加。
売上原価率も70%以下を維持。



受注高の推移

前年に比べやや弱まりは見られるものの、国内を中心に受注はおおむね堅調に推移。

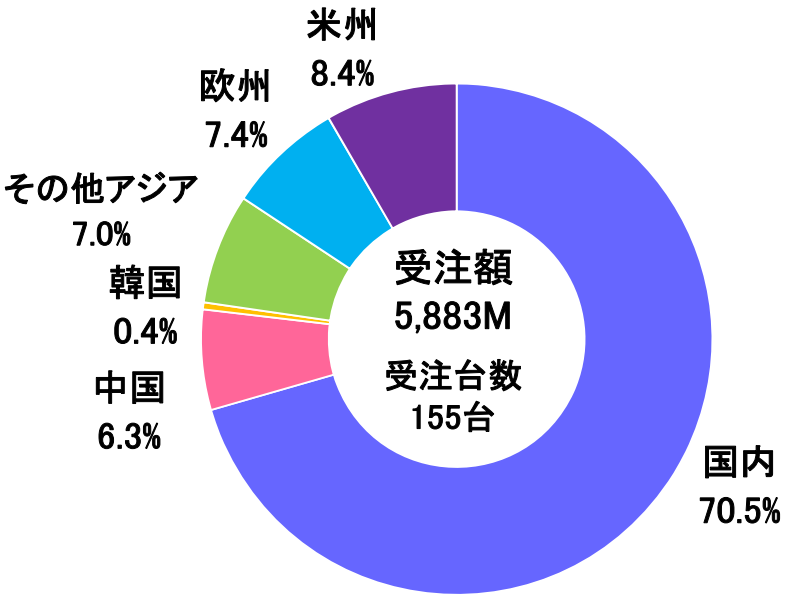


海外受注比率（据付地・受注金額ベース）

現地ユーザからの受注が増加。

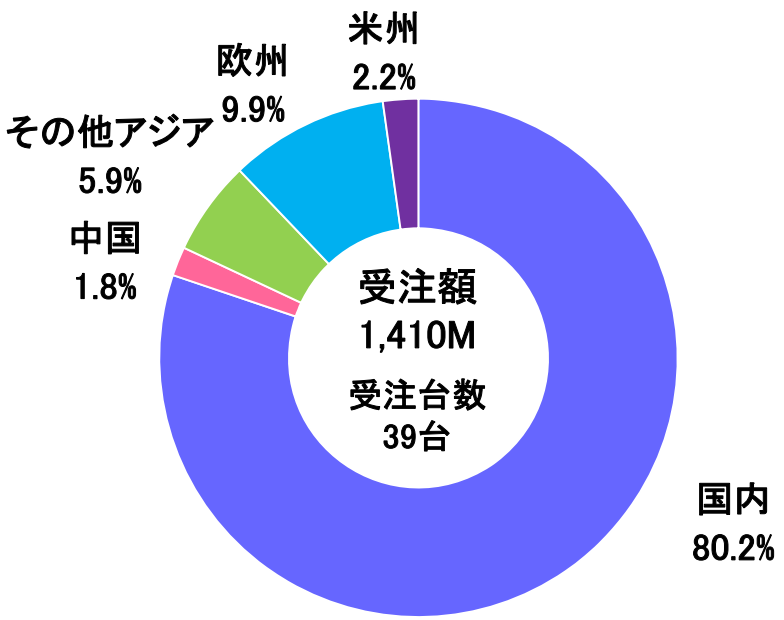
・ドイツやトルコ等の欧州地域の現地ユーザから受注を獲得。
・インドの現地ユーザからリピート受注を獲得。

2015年度　通期



海外29.5%

2016年度　第1四半期

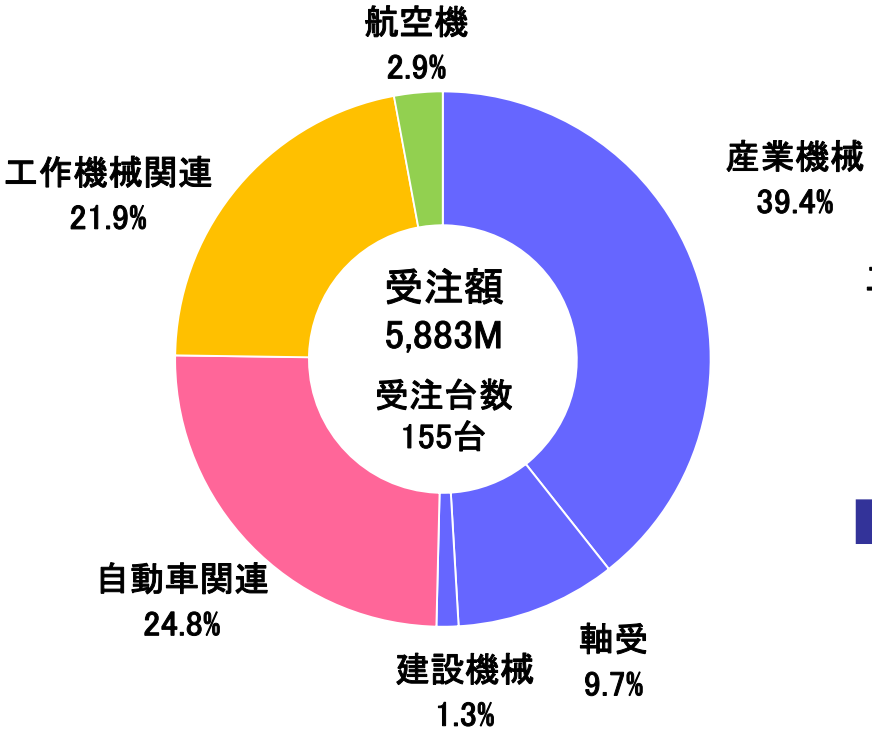


海外19.8%

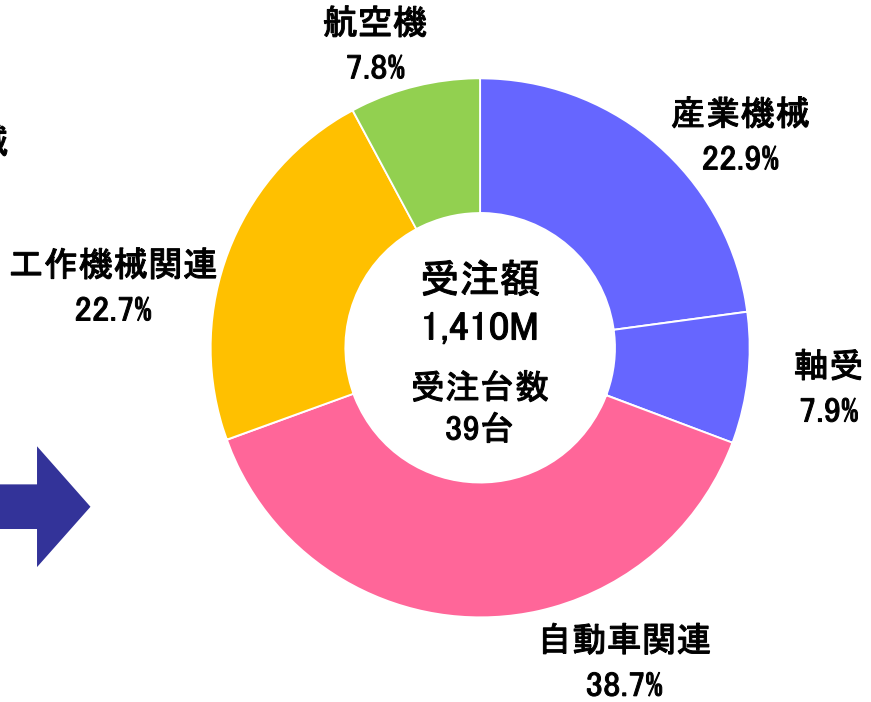
ユーザ業種別受注比率（受注金額ベース）

・国内の自動車関連企業から多数の複数台受注を獲得。
・海外の航空機関連企業からリピート受注を獲得。

2015年度　通期



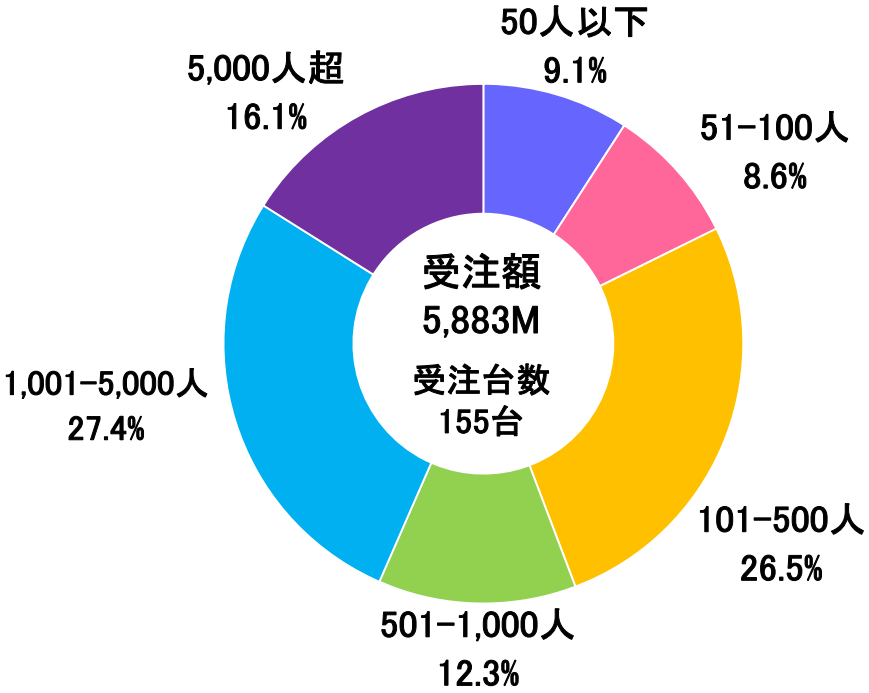
2016年度　第1四半期



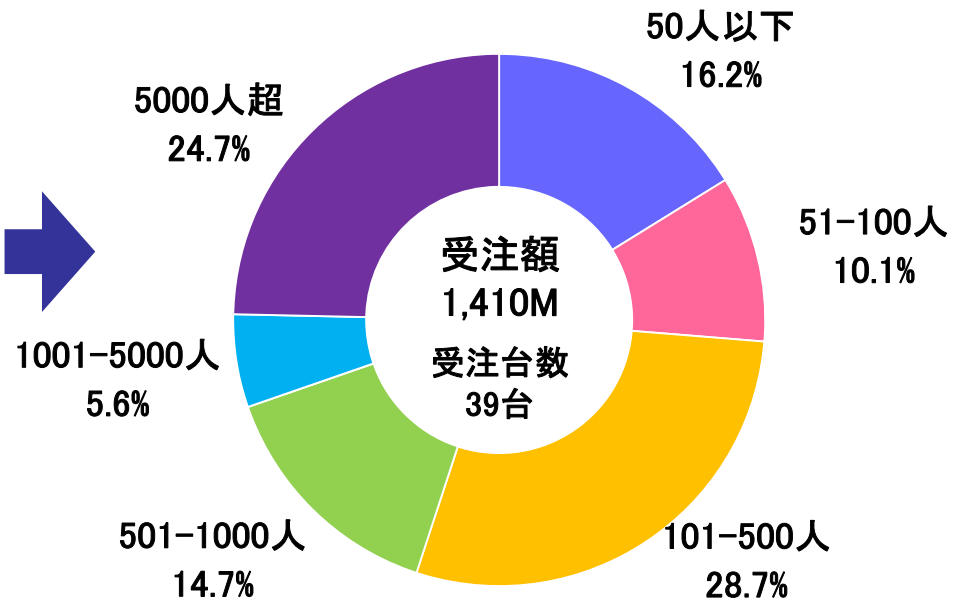
従業員規模別受注比率（受注金額ベース）

100人超の中堅、大手企業が7割強を占める。

2015年度　通期



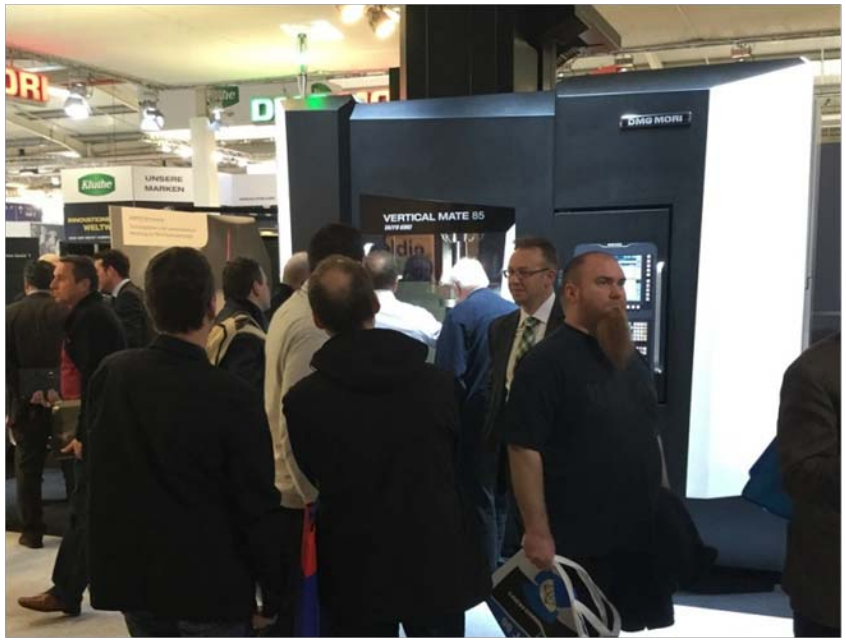
2016年度　第1四半期



当社の取り組み

展示会出展状況

GrindTec　2016
2016年3月16日（水）～3月19日（土）
会場：ドイツ



DMG　MORI
金沢プライベートショー
2016年4月7日（木）～4月9日（土）
会場：金沢

・当社ブースには多数のお客様に来場いただき、多くの引合を獲得。
・国内外のお客様に当社製品をアピールする絶好の場となった。

2016年度の新規開発

フロアスペースの効率化による生産性の向上

超小型立形研削盤

＜ターゲットユーザ＞
自動車関連等の小型量産部品

2016年7月14～15日開催の
太陽工機プライベートショーにて発表予定！

ネジ研削盤

＜ターゲットユーザ＞
工作機械関連のボールネジ部品

2016年11月開催のJIMTOF2016に出展予定！

ネジ研削盤専業メーカーへの挑戦！

営業施策

グローバル営業の強化

米州　＜ターゲット業種＞航空機、建設機械、ベアリング　関連
・世界最大手メーカ　⇒中堅部品メーカへの展開
・ユーザへのダイレクト・な技術提案営業の推進
・現地技術営業スタッフによる営業活動の強化
・サービスマンを駐在、メキシコを含む米州地域のサービス体制の確立

アジア（中国、韓国、台湾、他）
＜ターゲット業種＞
建設機械、産業機械、自動車　関連
・設備投資需要の掘り起こしを狙う

欧州
＜ターゲット業種＞
航空機、産業機械、自動車　関連
・新規ユーザの開拓に注力
・現地技術営業スタッフによる営業活動の強化

国内市場の掘り起こし

・自動車関連業界、工作機械関連業界への新製品の投入、拡販
・立形以外の横形研削盤、カムリング研削盤、ネジ研削盤の拡販
・リピートユーザのニーズ掘り起こし

お取り扱い上のご注意

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたのもので、当社へ対する投資の勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の情報は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであります。

お問合せ先　株式会社太陽工機　管理部

TEL　:0258-42-8808

URL　:http://www.taiyokoki.com